

2023年6月発信

報道関係各位

**「ウクライナ避難民支援・子どもサポート基金」に賛同、寄付を通じて活動を支援**

株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役兼 CEO：笹川 順平、以下ナスタ）は、公益財団法人 日本財団の「ウクライナ避難民支援基金」「子どもサポート基金」の取り組みに賛同し、300万円を寄付しました。それぞれの活動を、寄付を通じて支援します。

**■背景と目的**

「住むを良く」をコーポレートビジョンにかかげ、「日本一社員とその家族を大切にできる会社」を目指すナスタでは、これまで生活環境の改善や家族・子供を支援する取り組みに賛同し、その活動を支援してまいりました。※1

今回、日本財団が行っている「社会貢献企業基金」は、社会課題を行政や大手企業に任せきりにするのではなく、中小企業も一体となって社会貢献に取り組み、日本を良くすることを目的としています。その活動に賛同し、寄付を通じて子どもたちが安心して過ごせる環境づくりや、人や社会と関わる力・将来の自立に向けて生き抜く力を育む「子ども第三の居場所」を全国に広げるための活動等を支援します。

また、戦争によって自国での生活が困難になったウクライナ避難民の方々にたいして、日本社会での生活をサポートする目的で設立された支援活動にも賛同し、寄付を通じて避難民の方々が安心して生活を送れるための活動を支援します。

**■ナスタについて**

創業 93 年目を迎え、郵便受け・宅配ボックスのシェア No.1 企業として市場の成長を牽引、近年では再配達や置き配など、社会課題となっている物流問題に対して、国や自治体、大手 EC 企業や大手物流企業と協働し、課題解決に取り組んでまいりました。今年業界初の新型インターホンを開発し、2024 年問題など物流の抱える課題だけでなく、玄関先の防犯対策のニーズにも応え、生活者へ安全安心をお届けする製品開発に取り組んでいます。※2

また、働き方の多様化や新しい生活様式にも対応し、フレキシブルに社会参画を応援する試みとして、国内でも数少ない「卵子凍結費の補助※3」の導入や「不妊治療費の補助」など、キャリア形成のサポート、結婚や出産などのライフイベントに応じた様々な支援制度※4の充実を図っている会社です。

今後も課題解決に取り組むリーディングカンパニーとして、皆様に必要とされる企業となれるよう努めてまいります。

※1 支援活動（2022年ウクライナ避難民支援）参考プレスリリース：<https://www.nasta.co.jp/news/2022/2022062201.html>

※2 Nasta Interphone 一般発売開始 参考プレスリリース：<https://www.nasta.co.jp/news/2023/2023030101.html>

※3 卵子凍結補助 参考プレスリリース：<https://www.nasta.co.jp/news/2021/2021101301.html>

※4 多様な働き方の支援・ライフイベント支援 参考 web サイト（ナスタの福利厚生）：<https://www.nasta.co.jp/recruit/welfare/>

**〈会社概要〉**

【代表者】代表取締役兼 CEO 笹川順平  
【創業】1930年8月4日  
【資本金】1億円  
【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

**〈本件に関するお問い合わせ〉**

株式会社ナスタ 広報担当 宮本仙葉  
Tel: 03-6897-3537  
Mail: s-miyamoto@nasta.co.jp